



9月の園だより



2026年9月1日
社会福祉法人 楡の会
児童発達支援センター
きらめきの里

★ 今月のエピソード ★

★思わずやりたくなるような誘いかけ上手なママ

給食の時間になかなか食べることに気持ちが向かないAちゃん。ママはAちゃんが大事に持っていた顔写真の方にスプーンを持って行き、「Aちゃん、あーん」と写真のAちゃんに食べさせるふりをしました。そして、Aちゃんに向けて「次は、こっちのAちゃん、あーん」とスプーンを向けると、Aちゃんは大きく口を開けて給食を食べることが出来ました！Aちゃんの好きな物を利用して思わずやりたくなるような誘いかけをする、乗せ上手なママでした♥先日は「親子通園してきて、私（の関わり方）が変わればAも変わるんだと実感しているんです。去年のクラスで先輩ママの姿を見て気づき、自分も変わることが出来たから、新しく入ってきたママ達にもそれを知って欲しいし、一緒に頑張ろうねと応援したい気持ちでいます。」とお話してくださいました。とても素敵な想いに感動しました！



佐野 えみ

★イヤイヤ！を逆手に取って、気持ちの切り替えをさせちゃった！

いつも朝の会のお名前呼びをしつがらないBちゃん。順番が来て職員が「Bちゃん、お名前呼び大きくやる？小さくやる？」と声掛けしても「イヤイヤ！」と言って気持ちの切り替えができません。そこで「じゃあ、イヤイヤでやろうか！」と言って、名前呼びの歌を「イヤイヤ～イヤイヤ～♪」と替え歌にして唄うと、Bちゃんはニヤリ。そのまま名前を呼ばれるとお返事することが出来ました！

受容しつつ、子どもに説明して、納得させて行動を修正することも必要ですが、いつもと違う誘いかけの仕方や言葉の使用、好きな物を利用することで、スッと子どもの気持ちを切り替えて、大人の意図するペースに乗せる方が、大人も子どもも楽な場合が多くあります。「こうやれば、必ずこうなる」というものはありませんが、大人が頭の体操だと考えて、あの手この手で試して、成功すれば（子どもの気持ちを切り替えることができれば）大人も「やったね！」と大満足！！達成感が得られます。みなさんも是非、『頭の体操』頑張ってみてください♪

★安心グッズの活用でうまくいったママのお話

ドキドキする時や嫌なことがあった時などに、おんぶで安心を求めたり、時には髪を引っ張って気持ちを表現する姿があったCくん。安心グッズとしてバスタオルを使い始め、差し出されると包まったり手に持つことで気持ちを落ち着けられるようになってきています！「去年くらいから髪を引っ張る姿があって、長い期間先生たちが気持ちを受け止めてくれたことで、今バスタオルを試してみたら意外とすんなりと受け入れてくれて。バスタオルを頼りに自分で気持ちを落ち着けよう、解決しようとしている姿に成長を感じるなあって。今まではすぐに先生におんぶを求めて、それしか方法がなかったから、泣きながらも自分で解決しようとしている今の姿は、Cにとってはすごいことだなって感動しています！」とママからお話を伺いました。ママは日頃から、Cくんの思いやペースに寄り添うことがとても上手です。その関わりの積み重ねに加え、ママがCくんの成長を信じ「今のCなら、次のステップに行けそうな気がする。」と職員と一緒にCくんにとって好ましい方法を一緒に考え実践したことが、Cくんが気持ちを切り替え安心して過ごす力をつけていくことに繋がりました。ママとCくんの日々の頑張りに心から拍手です！！



黒田 奈保